

北海道科学大学高校とあなたを結ぶ情報誌

かがくCH

カガクチャンネル

Vol.03

Hokkaido University of
Science High School

| 豊流 | horyu

10代の可能性は無限大だ。

秋山 朱実 先生
AKEMI AKIYAMA
14年前の先生!

国語・書道担当

教員歴 **25年目**
(非常勤時代を含めて)

ベテラン



TEACHERS INFO
北科大高 教員紹介

私たちが教えています!

北科大高の強み
懐の深い先生ばかりで、生徒のことで受け止めてくれます。20年以上在籍する先生も多く、教員も居心地が良いのだと思います。

休日の過ごし方
書を習いに行っています。(気分転換にもなり、ストレスにもなり…笑)

高校時代のエピソード
屋上から富士山を眺めていました。

趣味
猫カフェ

先生のふるさと自慢
東京都生まれです。葛飾区に住んでいましたが、商店街がものすごく充実しています。

愛猫は
ムーランとリージャンの2匹。ノルウェージャンの雑種・リージャンは1歳で7キロという迫力の体格!

座右の銘
Neutral

小さな頃の夢
獣医

先生より MESSAGE
勉強、部活、遊び…、今しかできない経験を思いっきりやってください。

教員歴 **9年目**

ご自身が高校時代に学んでいた恩師と一緒に、現在、日本一を目指して男子バレー部の顧問を担当!

TSUJI KATSUNORI

保健体育担当

趣味・特技
バレーボール

授業のセールスポイントは?
運動が得意・不得意に関係なく「みんな」で授業に取り組める。

先生のふるさと自慢
室蘭市の出身です。カレーラーメンと焼鳥が最高!

本校の教員を志望した理由
母校でバレーボールを教え、日本一になりたかったから。

先生のふるさと自慢
室蘭市の出身です。カレーラーメンと焼鳥が最高!

先生のふるさと自慢
室蘭市の出身です。カレーラーメンと焼鳥が最高!

先生より MESSAGE
今、自分の置かれている状況を理解して学校生活を送って欲しいです。勉強なのか、部活なのか、楽しむのか、耐えるのか。その瞬間、瞬間のベストは何なのか…。常に最高を目指して欲しい!

小さな頃の夢
学校の先生

座右の銘
努力は必ず報われる

先生の学生時代!



養護教諭・丸山 紀子の

誌上保健室

丸山 紀子先生

健康診断の結果を早期治療に活かそう!

今年度本校は、学校保健統計調査実施校の指定を受けました。本校では年度末に保健統計をまとめており、健康状態調査では、視力・聴力・歯・心臓・尿・栄養状態など15項目について全校生徒の結果を報告しています。歯科検診で未処置歯(虫歯)のある生徒の割合は、学年が上がるにつれて増えています。本校は平成28年度までは全国平均を上回っていることが多かったのですが、昨年から全国平均並みの20.0%となり、特に1年生は12.4%と低くなっています。内科検診時に虫歯のある生徒及び視力の低い生徒には、受診を勧めましたが治療しましたか?治療が必要な生徒は、時間がなくて治せないではなく、自分の健康を見つめなおし、時間を上手に使うって治療してください。

平成29年度 身長・体重の全国平均

	男子の平均		女子の平均	
	身長	体重	身長	体重
1年生	168.2cm	58.9kg	157.1cm	51.6kg
2年生	169.9cm	60.6kg	157.6cm	52.6kg
3年生	170.6cm	62.6kg	157.8cm	53.0kg

三上のワタシの一行

図書室から。

三上先生が図書室の本の中から心に残った一行を通して、高校生にオススメの一冊をご紹介します。

世界がもし100人の村だったら

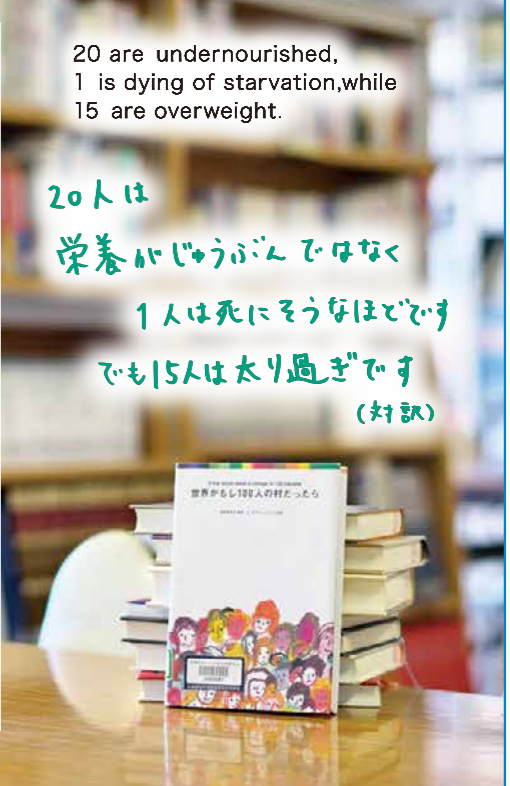
著者:池田香代子 再話 C.ダグラス・ラミス 対訳
出版社:マガジンハウス

古い本です。2001年に発行されました。17年経ってもその現状はほとんど変わっていません。今後何年、何十年、何百年経てば解決されるのでしょうか。すべてを読み終えた後、世界って何だろう。世界を広く見て、生きながら考えてみたくなることなのでしょう。そして自分は何ができるかを考えることになると思います。とても薄い本です。すぐ読み終わることができます。しかし、その後、人によっては後を引きずる時間の方が長いかもしれません。少しでも世界を変えたいと思っている若いあなた、是非手に取ってみてください。

20 are undernourished,
1 is dying of starvation, while
15 are overweight.

20人は
栄養が足りないでなく
1人は死にそうなのに
でも15人は太り過ぎです
(対訳)

英語担当
三上 敬良先生



下宿生に聞く Boarders Life

普通科 進学コース2年
白老中学校出身

坂 翔馬くん

北科大高生が多く下宿するサン・キャッスルには大部屋があり、男子バレーボール部の2年生2名と1年生4名で共同生活をしています。3つの個室は2人ずつで利用しています。バレーボールに真剣に取り組むたくて北科大高に進学したので、とことん打ち込めるこの環境に満足していますし、毎日が楽しいです!



↑室内には台所もあり、週末は各自が好きなものを調理。風呂トイレは別。



↑合宿所のような和気あいあいとした雰囲気。ジェンガやトランプで遊んだり、時には先輩に勉強を教わることも。



深口くん



林くん



坂くん



石橋くん

↑北科大高に進学した理由は「勉強にも力を入れていて、文武両道を目指せよ」と思ったからと石岡くん。

↑目標は、全国制覇!顧問の工藤先生、辻先生と一緒に勝ちたいです、と力強く話してくれた坂くん。



坂くんの1日

主将の
山本 楽羅さんに
聞きました!

普通科 進学コース3年・
札幌市立東白石
中学校出身



空手道部

11歳から極真空手(フルコンタクト)をやりましたが、高校からは、それまでと全くルールの違うノンコンタクトを始めました。「楽しく強くなろう!」が部のテーマで、皆が一糸懸命練習していて、初心者もみるみる上達しています。部活動での今後の目標は、全国ベスト4。全国で勝つためにも「継続は力なり」という言葉を大切に、日々の練習に取り組んでいきたいです。



近年の成績

- 北海道選抜予選
 - 女子個人組手 優勝(山本)全国大会出場
 - 男子団体形 第3位(得地、一ノ口、高木)全国大会出場
- 北海道選手権大会
 - 女子個人組手 準優勝(山本)全国大会出場
 - 女子個人組手 第3位(大西)
- 北海道国体予選
 - 女子個人組手 第3位(山本)



↑顧問の先生も本校の空手道部出身。先生が出演して以来20年ぶりに、今年山本さんがインターハイに出場!



↑今後の夢は「東京オリンピック出場!」と笑顔で答えてくれた山本さん。

部長の
片山 棕介くん
に聞きました!

普通科
進学コース1年・
札幌市立
東白石中学校
出身



科学部

学校見学の時に理科の体験授業を受けたのですが、その時に科学部の先輩たちが授業のサポートをしていて、楽しそうな様子に惹かれて入部しました。科学部では物理チーム、化学チーム、生物チームと班に分かれて興味のある研究に取り組んでいます。目標は、高文連の全国大会「総文祭」に出場すること。部活を通して新しい友達もでき、毎日が充実しています。



↑物理チームの片山くん。現在はペットボトルロケットの研究をしています。



↑1年生8名で活動中の科学部のみなさん。「将来の夢は薬剤師です」と話してくれた方もいました。

北科大高生の学校生活を 紹介する「ACTIVO」(アクティボ)。 部活動から高校生の毎日を応援する サポーターまで幅広くご紹介!

ACTIVO

北科大高サポーター

今回のゲストはこの人!

お弁当の宅配 「えぞりすパントリー」のみなさん

南区でコロッケをメインに農産物や海産物を販売する「えぞりすパントリー」。文武両道を目指す下宿生たちに、栄養のしっかりしたお昼を摂らせたいという学校側の思いを聞いて、この春から手作り弁当の宅配をスタートしました。毎朝FAXで注文を受けた分を、お昼に合わせて持参し、販売。実は3名のスタッフみなさんが高校生のお子さんを持つお母さんたち。手作りにこだわったボリュームたっぷり、愛情たっぷりのお弁当で、北科大高生のお腹と心を満たしています!

菊地さん 斉藤さん



▲オーナーの斉藤さんをはじめ、菊地さん、堀さんという3名でお弁当を毎日手作り。3名の明るいキャラクターも人気です!



作品紹介

文化部 ギャラリー

美術部

- 「ミッテルハルニスの並木道」 佐々木涼太くん
- 「蒼炎」 石丸日向さん

美術部



書道部



書道部

書道部は、基本的に個人に応じた活動をしています。活動内容は手本を見ながらの臨書で筆の使い方を学ぶ、指定された言葉を自分で自由に書く創作などです。半紙はもちろん、大きな紙に部員全員で書き、一つの作品を作り上げたりもします。自分のやりたいことを続けつつ、部活も何かやってみたいという方にはオススメです。

みんなで日々楽しく制作しています!

海外で学ぶ 絶好のチャンス!!

留学レポート

Hello NZ!!
本校の新たな取り組みとして、今年2月からスタートした、2週間のニュージーランド短期留学。(全額給付)留学体験を通して得たことや感想を、参加した4名の生徒たちに聞きました!



今年、新しく留学制度ができ、倍率は10倍と聞いていたので、選ばれた時は本当に嬉しく思いました。日本のお土産を持参して向かいましたが、特に抹茶のお菓子が大人気でした。街ではショップの店員さんが気軽に話しかけてくれたこともあり、英語の受け答えを頑張りました。

大西 奏映さん
普通科 薬学コース 3年生

海外に興味があったので、この留学のチャンスを絶対活かしたいと思っていました。実際に留学してみて、海外に行ったというそのことに自信が湧いてきました。大学と自体が、大きな自信になっています。進学したらインドやタイ、ギリシャなど、いろんな国に行きたいという新しい目標ができました。

柿崎 龍生くん
普通科 特別進学コース 3年生

英語教師になるのが夢で、そのためのステップとして志望しました。外国人はオープンで打ち解けるのも早く、語学学校ではいろいろな世代の人と交流が持てました。留学したことで自分の中の海外への意識が大きく変わりましたし、大学に進学する際の選択肢が広がりました。

森下 光希くん
普通科 特別進学コース 2年生

留学先では、北海道や札幌の文化をプレゼンする機会があったのですが、みなさん、興味深く私たちの話を聞いてくれました。自分自身が海外に身を置いたことで、スムーズに会話ができなくなった大変さを実感。留学先で仲良くなった友達とは、今もインスタでつながっています。

千葉 綺星さん
普通科 特別進学コース 3年生

英語教師になるのが夢で、そのためのステップとして志望しました。外国人はオープンで打ち解けるのも早く、語学学校ではいろいろな世代の人と交流が持てました。留学したことで自分の中の海外への意識が大きく変わりましたし、大学に進学する際の選択肢が広がりました。

森下 光希くん
普通科 特別進学コース 2年生

進路指導室から

By 青木 信也先生

予測不能な未来を
北科大高校の生徒は
どう生きるのか

子供たちの65%は将来、
今は存在していない職業に就く

キャシー・デビッドソン氏(ニューヨーク市立大学大学院センター教授)

今後10年~20年程度で、半数近くの仕事が
自動化される可能性が高い

マイケル・オズボーン氏(オックスフォード大学准教授)

上記のような予測がされた要因は科学技術の進歩に他なりません。AI(人工知能)は即座に最適解を導いてくれます。IOT(全てのモノがインターネットでつながる)により即座に各手続きが完了します。SNSでは外国人とコミュニケーションを取ることが可能です。銀行を例にするとお金を引き出す必要がなくなり、企業や個人が融資を受ける際の審査や資産運用は全てAIが行うということです。実際に多くの銀行はこのような将来を予測して準備を進めています。実際に大学ではAIを研究する学科が増えていますし、そのような学科を志望する高校生は年々増加傾向です。北科大高校の生徒はどのような進路選択をし、どのように社会で活躍しますか?そのためには今何をすべきでしょうか?

「人との関わりを学ぶ」

将来はチームで働くこと(協働)が現在よりも重要になります。気の合うもの同士ではなく、異なる年代、言語、文化、人種など多様な人と協力しなければなりません。



高校ではその土台となるコミュニケーションスキルを高めることがとても大切です。日常の挨拶もその一つです。

「個を磨く」

失敗や間違いを恐れて自分の意見を主張しない、人と同じことをすれば安心する。気持ちには分かりますが、これではいけません。もし、自分の意見や主張に自信がなければ、その根拠となる知識や情報についてたくさん調べることで。そして、その知識や情報の中には高校の授業と関連していることも多くあるはず。ただ知識を覚えるだけではなく、それらを使える人間になること、これが大切。



みなさんご存知の通り現在の高1生から大学の入試方法が変わります。その理由は今後の社会が変わるからに他ありません。本校の生徒には10年後社会で活躍できる人材になってほしいと思います。

INFORMATION

北科大掲示板

2018年6月24日(日)、北海道科学大学・短期大学部は、今年度2回目となるオープンキャンパスを実施しました。全道各地から1,000名を超える高校生と保護者の方にご参加いただき、在学生トークライブ、入試制度説明会、保護者向けガイダンス、キャンパスツアー、Segwayツアー、学食体験と盛りだくさんのプログラムを通して本学のことを知っていただきました。また、大学の学びを体験できる学科プログラムや、入試制度や奨学金について個別で相談できる受験コンシェルジュも人気で、多くの方にご参加いただきました。在学生アテンダントが多いのも本学オープンキャンパスの特長で、会場では、在学生と高校生が熱心に話す姿も多く見られました。

今後のオープンキャンパス開催は、10月6日(土)と来年の3月16日(土)を予定しています。イベント情報の詳細は北海道科学大学HPなどにてご確認ください。



HUS オープン

キャンパス 開催



本校の生徒も参加!



系列大学に進学を希望する2年生、約70名が北科大のオープンキャンパスに参加しました。大学生や大学教員のリアルな話を聞くことで、生徒たちからは「大学の説明がわかりやすく、大学生活をイメージすることができた。」「参加者が多く大学の人気の高さを感じた。」などの感想がありました。本校ではさまざまな高大連携に取り組んでおり、今後は、大学の学びを深める講義や探究活動、グループ学習などの実施を予定しています。

NEWS TOPICS

スポーティライフ大賞 特別賞を受賞しました!



本校はこれまで10年以上にわたり、地域の中で地域と共に育つ高校として、小・中学生を対象に「スポーツ・文化教室」を開催してきました(開催例:ソフトテニス教室、射撃教室、バレーボール教室、サッカー教室、理科実験教室など)。今回、このスポーツ・文化教室の取り組みをスポーティライフ大賞(生命保険協会主催・スポーツ庁後援)に応募したところ、221点の応募の中から12団体に選ばれ、特別賞を受賞しました。これからもこの取り組みを通じ、地域と共に成長していきたいと考えています。



9月以降の開催教室

サッカー教室(9/10)、剣道教室(9/13・20・27)、射撃教室(9/12・26)

※ソフトテニス教室やバレーボール教室の開催は予定。申込方法など、詳しくは本校までお問い合わせ!

保護者のみなさまへ for guardian

本校は、日常の教育活動や行事など、さまざまな機会を通じて生徒たちの夢の実現を応援し、支えていくことを大切に考えます。そして、当然のことながら学校が、生徒一人一人にとって安心・安全で居心地の良い場所であることも大切であると考えます。

3年間の高校生活には、いろいろな出会いがあり学びがあります。生徒は仲間たちと学びあう中でこそ、より大きく成長するものだと考えています。私たち教職員は、生徒一人一人の成長を総合的にさまざまな視点からとらえていきます。

一人一人の個性を活かせる環境、教育とは何か。どんな学校づくりを進めるべきか。じっくりと時間をかけ、このテーマに取り組んできました。生徒には何事にも一生懸命に汗を流してほしい。そのために私たち教職員も一緒に汗を流し、寄り添い、励まし、できるだけ多様な学びの機会やきっかけを用意することが大切だと考えています。生徒と一緒に、生徒の夢の実現を目指し失敗しても、あきらめずに挑戦する学校。それが北海道科学大学高等学校です。

北海道科学大学高等学校 副校長 寺地 津久志

かがくガオーと行く 中の島 さんぽ

高校入学をきっかけに、中の島エリアを知る方も多いもの。ここでは北科大のマスコットキャラクター「かがくガオー」が、学校内~学校周辺の気になるスポットをご紹介します!

みんなのマスコット
かがくガオーがナビゲート!

今回は学内をおさんぽ!



2の字型の職員室だよ

まずは、主に普通科の先生たちが利用する4階職員室へ。窓から自動車学校の教習コースが見えるのは本校ならでは!



先生で落語家!

続いて3階の生徒指導室&カウンセリング室を訪問。生徒指導室にいた都筑先生。実は、伊達家粋鏡の名で高座にも上がる名物先生なのです!



3階でつかい!

主に工学科の先生が使う2階の職員室。室内中央の水槽で飼われているヒブナは、何と5年前の学校祭で入手したのだとか。名前はポニョ。学校の主!?



1階には事務室、進路指導室、入試広報室などが並びます。入試広報室では、中学生と北科大高を結ぶ、たくさんのグッズを見せてもらいました!



見たことある!?



平成30年度 PTAの活動

強行遠足、学校祭模擬店のご協力ありがとうございました。素晴らしい活動になりました。これからも陰ながら学校の教育活動をサポートできたらと考えています。今後ご協力よろしくお願いします。

平成30年

- 9月 学校花壇整備
- 10月 PTA懇談会(1、2年)
PTA講演会(お子様のメンタルケア)
- 12月 センター試験激励会

平成31年

- 2月 卒業記念品配布



平成30年度 高大連携授業

平成30年

- 6月 系列大学紹介・見学 1年生
スクーリング 3年生
オープンキャンパス参加 2、3年生
- 7月 スクーリング 3年生
オープンキャンパス参加 2、3年生
- 8月 スクーリング 3年生
- 11月 薬学部進学希望者講演会 2年生

平成31年

- 1月以降 大学入学前演習 3年生
高大連携授業 1年生
高大連携探究学習 2年生



広報誌「豊流」が「カガクCH」にリニューアルしました。

本校の活動を紹介する冊子として、平成2年、後援会・同窓会による合同機関紙「豊流」が発行されました。平成17年度からは同窓会が独自に「工尚会会報」を発行するようになったため、「豊流」は後援会独自の会報として発行を続けてきました。本校では、一昨年の開校60周年の節目の年に学校名の変更を行いました。北海道科学大学グループの入り口に立つ使命をより体現するため、昨年より広報誌の名称にも“科学”を用い、「カガクCH(チャンネル)」とリニューアルしました。年2回の発行で、本校の取り組みや系列大学の情報をお伝えしていきます。

中学1・2年生の方も参加可能です

学校見学・説明会 ◎場所／本校

開催時期 ▶ 9/22(土) ▶ 10/13(土) ▶ 11/17(土)

イベントプログラム例

1. 学校・学科説明
2. 施設見学
3. 個別相談会
4. 部活動体験
5. 学校紹介イベント
6. 系列大学紹介
7. 授業公開
8. 体験講座

内容決定次第
ホームページに
掲載いたします



11月、12月には個別相談会も開催予定です

北海道科学大学高等学校

〒062-0922 北海道札幌市豊平区中の島2条6丁目2番3号
TEL: 011-821-0173 FAX: 011-823-6370
HP: <https://hs.hus.ac.jp>

企画編集・発行: 北海道科学大学高等学校 後援会

+Professional

ヒューマンティ、コミュニケーション能力、問題発見・課題解決能力、マネジメント能力といった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。

すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

獣北海道科学大学
北海道科学大学
北海道科学大学短期大学部
北海道自動車学校
北海道科学大学附属薬局

(2018年 北海道科学大学と北海道薬科大学が統合)